

令和3年度 第8回理事会議事録

公益社団法人日本ホッケー協会

1. 日 時 令和4年3月28日(月) 19:30開始

2. 場 所 ZoomによるWeb会議

3. 出席者 理事23名中、理事18名 監事0名
(理事18名、監事0名、全員Zoom参加)

(理事) 中曽根 弘文、中村 康夫、寺本 祐治、安西 浩哉、瀧上 正志、伊吹 洋二、平尾 豊、宮野 正喜、中村 真理、千野 雅人、今庄 充世、馬場 治男、渡辺 健一、矢野 茂樹、石川 伸男、埴岡 隆、宮田 知、井上 雄介

4. 開会宣言
定刻、坂本事務局長が開会を宣言した。

5. 開会のご挨拶(中曽根会長)

6. 定足数の発表

(1) 坂本事務局長が理事23名の内18名出席しているので本理事会は定款第39条の規定に定める定足数を満たしており、適法に成立した旨を告げた。

(2) 定款第38条に基づき中曽根弘文会長が議長に選出された。

(3) 議長が議事録署名人に渡辺健一理事と井上雄介理事を、議事録作成人に安岡裕美子事務局員を指名した。

(4) Zoom会議により出席者の音声即時に伝わり、一堂に会するのと同様に適時・的確な意見表明が互いにできる状態となっていることが確認された。その後、議案の審議に入った。

7. 審議事項

① 令和3年度補正予算および特定費用準備資金の積み立てについて
議長が瀧上常務理事・井上理事に説明を求め、画面上の資料に基づき、令和3年度補正予算および特定費用準備資金の積み立てについて説明が行われた。議長が承認を求めたところ、全員賛成で承認された。

② 令和4年度当初予算について
議長が瀧上常務理事・井上理事に説明を求め、画面上の令和4年度当初予算に基づき、説明が行われた。議長が承認を求めたところ、全員賛成で承認された。

③ 令和3年度事業報告（内閣府提出用）について
議長が瀧上常務理事に説明を求め、画面上の令和3年度事業報告に基づき、説明が行われた。議長が承認を求めたところ、全員賛成で承認された。

④ 令和4年度事業計画（内閣府提出用）について
議長が坂本事務局長に説明を求め、画面上の令和4年度事業計画に基づき、説明が行われた。渡辺理事より定時総会の開催日程の質問があり、6月4日（予備日：6月11日）と確認された。質疑応答後、議長が承認を求めたところ、全員賛成で承認された。

⑤ 事務局長の契約について
議長が瀧上常務理事に説明を求め、画面上の雇用契約書に基づき、詳細説明が行われた。伊吹常務理事から賃金水準についての質問があり、契約期間内で引き上げの検討を行うこととなった。質疑応答後、議長が承認を求めたところ、全員賛成で承認された。

⑥ チャビ・アルナウ前さくらジャパンHCとの事案について
議長が坂本事務局長に説明を求め、画面上の資料に基づき、説明が行われた。議長より為替水準に関する質問があった。また、渡辺理事よりアルナウ氏との和解とは別に内部での事実検証や再発防止策の検討対して意見され、今後総務委員会で検証方法等を検討することとなった。活発な意見交換、質疑応答の後、議長が承認を求めたところ、全員賛成で承認された。

⑦男子強化本部チームスタッフ増員について

議長が宮田理事（男子強化本部長）に説明を求め、画面上の資料に基づき、3名の増員について説明が行われた。議長が承認を求めたところ、全員賛成で承認された。

8. 報告事項

①令和4年度 JOC 競技力向上事業 補助金の内々示について

議長が瀧上常務理事に報告を求め、画面上の報告資料に基づいて、令和4年度 JOC 競技力向上事業補助金の内々示の報告が行われた。コーチ設置事業の対象者について、坂本事務局長・平尾常務理事（女子強化本部長）から補足があった。

②NF 強化育成プログラム（エリートアカデミー）について

議長が馬場理事に報告を求め、画面上の報告資料に基づいて、報告が行われた。2022年度は、J-STAR4期生の1・2年生該当者、5期生、U15の1・2年生、地域TIDと合同トレーニングをしていくこととした。将来的にはエリートアカデミーにしていきたいと報告があった。

③事務局体制の変更について（有期職員およびSOMPOからの出向者の交替）

議長が坂本事務局長に報告を求め、画面上の資料に基づき、2022年4月1日からの事務局体制について報告が行われた。

④令和4年度 理事候補者選考委員会について

議長が瀧上常務理事に報告を求め、委員会メンバーとして、各理事からの推薦に基づき14名の候補者がおり、4月上旬の理事会で審議する予定との報告があった。

⑤令和4年度 JOC 国際人養成アカデミーへの派遣について

議長が坂本事務局長に報告を求め、画面上の資料に基づき、藤本一平・大和田康一を派遣する予定と報告が行われた。

⑥令和4年度 外務省スポーツ外交推進事業について

議長が伊吹常務理事に報告を求め、画面上の説明会資料に基づき、具体的な案件があれば事務局から申請を行う旨の報告が行われた。

⑦女子ジュニア WC の辞退について

議長が平尾常務理事（女子強化本部長）に報告を求め、口頭により女子ジュニア WC の辞退について、FIH からのペナルティを受け入れる報告が行われた。今後のポイントシステムについては申し入れを検討することとした。伊吹常務理事より補足説明がなされた。

⑧その他（ウクライナ支援にかかる IOC 連帯基金への協力について）

議長が坂本事務局長に報告を求め、画面上の説明会資料に基づき、JOC への寄付金の協力について、報告があった。協会としては、2 口 10 万円を協力することとした。

以上をもってすべての議事の審議を終了し、議長は 20 時 59 分、閉会を宣言した。